



ここあプロジェクト 心理研修生 2026 年度 募集のお知らせ

I. 心理研修生 応募規定

ここあプロジェクトでは、子どもの心の専門家育成の一環として、ここあプロジェクト／こころのげんき株式会社で実習・研修を受ける心理研修生（研修 2 年間）2 名を募集します。心理研修後、当室において子どもの心理療法を担当していただける方を募集します。

心理研修生には弊社の育成研修や会議に参加していただき、スタッフのもとでケースを担当する経験を積んでいただきます（詳細は「心理研修生 2026 年度 活動内容」参照）。内部研修は参加費無料です。子どもの心理療法を学びたい方には、費用の負担が少なく学べる機会となります。ここあプロジェクトの心理研修生になることで、子どもの心理療法に関するすべての学びを提供できるものではありません。そのため必要に応じて、子どもの支援者として必要な研修や訓練についての相談に応じ、必要なものを紹介します。

子どもの心理療法にとどまらず、子どもの心の支援にまつわる様々なアプローチや被虐待経験のある親支援を行える機関となることを目指しています。システム作りに最初から携わることのできる貴重な機会でもあります。関心のある方は、遠慮なくご連絡ください。

条件：

- ① 臨床心理士あるいは公認心理師（申込時に資格を取得していること。資格取得見込みは不可）。
- ② 応募する段階で、40 歳以下であること。
- ③ 子どもの精神分析的心理療法を学ぶ意欲のある人。
- ④ 偶数週の金曜日午前中に行われる子ども支援事業のミーティング、およびケースカンファレンスに参加できること。
- ⑤ その他の曜日の午後 1 日は必ず出勤できること（4 時間） ** 2 年目
*報酬 1,100 円 × 4H（交通費含）+ケースを持つ場合は 1 ケースにつきプラス 1,000 円
- ⑥ コンサルテーション（月 1 回） *ケースを担当した場合
- ⑦ スーパービジョンを隔週以上受けていることまたは受ける意思があること
- ⑧ 将来的にスタッフになる意思があること

募集人数：2 名程度

時期：一次募集 2026 年 1 月 15 日締切。

費用：研修、コンサルテーションの費用は無料。ただし、別途 40,000 円（KINTONE 使用料）が必要。

報酬：無給。ただし、実習のために担当する心理療法に対して、1 件あたり 2,000 円を支給。

（参考：弊社報酬）

非常勤スタッフ 1 件あたり 3,300 円。交通費支給（実費 上限あり）。

社員 社会保険あり（週 20 時間以上、フレックス勤務制）。

ここあプロジェクト 心理研修生 2026 年度 活動内容

制度の目的：

子どもの心理療法ができる専門家を育成すること。

制度内容：

研修期間は 2 年間。

1 年更新で 2 月末に、研修継続、研修修了、非常勤スタッフへの移行について協議する。

活動内容：1-5 は弊社主催のもの。太字は義務

1. 子どもの支援事業チーム ミーティングへの参加（第 2 金曜日 10 時～11 時 45 分）
2. 子どもの支援事業チーム ケースカンファレンスへの参加（第 4 金曜日 10 時～11 時 45 分）
→1. 2. 合わせて、7 割以上の参加が必要。
3. 子どもの心理療法に関する基礎的社内研修（回） ※無料

（参考：2025 年度は、4 月より月 1 回、日曜日の午前中に実施／参加者の事情に合わせて開催）

4. ケース担当（1-2 ケース）+ケースコンサルテーションの受講（月 1 回）

・ケースを担当することになったら担当コンサルタントを決め、月 1 回のコンサルテーションを受ける。

・複数のケースを担当することになった場合、各ケースにつき月 1 回のコンサルテーションを受ける。

*訓練期間中は、スーパービジョンを受けることが望ましい。

5. ここあプロジェクト企画研修会の参加 ※スタッフ参加の際には無料

6. 乳児観察セミナーへの参加（月 19 時～） ※参加費自己負担

以下は推奨する外部研修

7. さぽちる主催の研修参加（参加費自己負担）

8. 個人スーパービジョン（心理研修生価格）

任意の研修

9. ここあプロジェクトが勧める幼稚園支援に関する WG への参加

幼稚園支援に関心があり、今後幼稚園支援に携わりたいと考えている方は、幼稚園 WG への参加は必須となります。

報酬：

・心理療法担当 1 件 2,000 円

・交通費なし

諸費用：研修、コンサルテーションの費用は無料。ただし、諸経費別途 40,000 円（税込）が必要。